



# 丘 珠

札幌市立丘珠中学校 学校だより 特別号

令和6年10月18日発行

ホームページ

<https://www.okadama-j.sapporo-c.ed.jp>



## 令和6年度全国・学力学習状況調査の「本校の結果分析及び説明」について

秋色の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、4月18日に全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果資料を、受験した生徒に個人票として配付いたしました。また、「全国学力・学習状況調査」の札幌市の調査結果状況が報道されたことはご承知のことと存じます。これを受け、本校3年生の国語と数学の調査結果をまとめましたので、お知らせいたします。

なお、文部科学省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会としての調査結果につきましては、それぞれのホームページで見ることができますので、そちらもご覧ください。

### 【国語】

#### 本校の概要

##### 【領域】

□「言葉の特徴や使い方に関する事項」  
・全国平均を下回っている。

□「情報の扱い方に関する事項」  
・全国平均を下回っている。

□「我が国の言語文化に関する事項」  
・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや上回っている。

□「話すこと・聞くこと」  
・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや下回っている。

□「書くこと」  
・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや上回っている。

□「読むこと」  
・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや下回っている。

#### 今回の調査における課題

・文の成分の順序や照応について理解を深めること。

・具体と抽象など、情報と情報の関係について理解を深めること。

・話し合いの中で、必要に応じて質問しながら話の内容を捉えること。

・目的に応じて必要な情報に着目して要約すること。

#### 改善の方向

・文節や連文節の対応に気をつけながら、文を読んだり書いたりする活動を充実させる。

・抽象から具体へ、具体から抽象への論理の展開を理解し、それを活かして文章を書いたり話したりする活動を充実させる。

・話し合って意見を交流する活動を取り入れ、問いを立てながら話を聞き、話の内容を捉えられるような場面を作る。

・目的に応じて必要な語句や表現を文章中から読み取り、まとめて要約する活動を取り入れる。

## 【数学】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p><b>【領域】</b> □「数と式」 ・全国平均を上回っている</p> <p>□「図形」 ・全国平均を下回っている</p> <p>□「関数」 ・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや下回っている。</p> <p>□「データの活用」 ・全国平均を上回っている</p>	<p>・事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすこと</p> <p>・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができること</p> <p>・複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること</p>	<p>・観察や操作、実験などの活動を通して、成り立つと予想される事柄を見だし、その事柄が成り立つことを論理的に考察し表現する学習活動を充実させる。</p> <p>・問題解決の構想を立て、問題解決の過程や結果を振り返ることや、説明させる学習活動を充実させる。</p> <p>・日常生活や社会の事象を数学的に読み取り、データの分布傾向を捉え、その結果を基に批判的に考察し判断する学習活動を充実させる。</p>

## 【生徒質問紙について】

質問紙調査では、基本的な生活習慣から、学校生活、学習状況など多岐にわたる内容の質問が実施されました。その中から、札幌市の教育の重点である項目についての状況と今後の課題については以下の通りです。

### 《人間尊重の教育》

・「自分にはよいところがあると思いますか」「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」が全国平均よりも下回っている。

⇒学校全体で「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を相互に関連させて取り組み、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めます。

### 《学ぶ力の育成》

・「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」は全国平均とほぼ同程度だが、「1、2年生のときに受けた授業では、解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」は全国平均を下回っている。

⇒学びを次につなげようとする意欲を大切にしながら、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力の育成を図ります。

### 《ICTの活用》

・「ICTを活用して、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる」は全国平均とほぼ同程度だが、「自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」は全国平均をやや下回っている。

⇒ICT端末を「文房具」として活用できるようになっていることがわかります。今後は、目的や相手意識を明確にして表現する活動をより一層充実する必要があると考えます。